第 179 回誘電・絶縁材料技術委員会議事録（案）

日時：2005 年 10 月 25 日 13:30～15:00
場所：独立行政法人 理化学研究所　ゲノム科学総合研究センター
出席者（順不同、敬称略）：
【委員長】岡本委員長（電中研）、
【委員】本城（三菱）、東村（日立）、福永（NICT）、伊藤（日本ガイシ）、岡本（富士電機）、岡本（東芝、加藤代理）、杣（日立電線）、中坊（日新電機）
【幹事】内田（中部電力）、田中（武蔵工大）、
【幹事補佐】岡下（昭和電線）、西川（芝浦工大）、

資料：
番号なし　第 178 回誘電・絶縁材料技術委員会議事録（案）
179-1　誘電・絶縁材料技術委員会名簿
179-2　屋外用ポリマー絶縁材料の表面機能と長期性能調査専門委員会設置趣意書
179-3　ナノコンポジット誘電体の界面現象と応用技術調査専門委員会設置趣意書
179-4　ナノコンポジット材料の誘電・絶縁応用技術調査専門委員会解散報告書
179-5　ケーブル・電気機器のオンライン計測による絶縁劣化診断調査専門委員会解散報告書
179-6　情報通信のための誘電絶縁材料委員会第 7 回資料
179-7　第 6,7 回ナノ構造制御有機薄膜及び複合膜の機能化とデバイス応用調査専門委員会議事録
179-8　第 1～5 回電力機器絶縁診断経済性評価調査専門委員会議事録
179-9　平成 17 年度　誘電・絶縁材料研究会、技術委員会、その他行事案（５次案）および調査専門委員会フォローシート（2005 年度計画）
179-10　平成 18 年度　電気学会全国大会　シンポジウム部屋割付表
179-11　CMD2006 締め切り延期に関するメール

議事：
１．前回議事録を岡下幹事補が読み上げ承認された。
２．資料 179-1 について
　技術委員会名簿である。
３．資料 179-2 について
　平成 18 年 1 月設置予定の屋外用ポリマー絶縁材料の表面機能と長期性能調査専門委員会設置趣意書である。11/9 に役員会にて審議される予定。
４．資料 179-3 について

ナノコンポジット誘電体の界面現象と応用技術調査専門委員会設置趣意書である。

５．資料 179-4,5 について

ナノコンポジット材料の誘電・絶縁応用技術調査専門委員会、およびケーブル・電気機器のオンライン計測による絶縁劣化診断調査専門委員会の解散報告書である。11/9 役員会にて審議される予定。

６．資料 179-6 について

福永委員より情報通信のための誘電絶縁材料委員会第７回資料に基づき、活動状況の報告がなされた。技術報告は 11 月下旬の次回委員会にて検討する。今後の技術報告作成段階では、委員会の開催回数を減らしたい。→メール委員会と議事録があれば問題ないと考えられるが、運営委員会に諮る。その他、PLC を本技術委員会で取り扱ってはどうかとの意見があり、これについて議論した。

７．資料 179-7 について

東芝岡本氏（加藤委員代理）より、ナノ構造制御有機薄膜及び複合膜の機能化とデバイス応用調査専門委員会議事録に基づき、活動状況について報告がなされた。

８．資料 179-8 について

内田幹事より、第 1～5 回電力機器絶縁診断経済性評価調査専門委員会議事録により活動状況について報告がなされた。

９．資料 179-9 について

田中幹事より平成 17 年度　誘電・絶縁材料研究会、技術委員会、その他行事案（５次案）について説明がなされた。開催の是非に関して議論のあった、H18 年 3 月研究会の開催は宇宙関係、ISEIM、ISH、CEIDP、日韓シンポジウム、IDC-NICE 等から、５件程度若手育成を念頭に依頼する。次回委員会で来年度行事案を検討する。

調査専門委員会フォローシートに関して、田中幹事より放射線帯電関係の新設の提案があり、次回委員会にて設置趣意書案を審議する。

１０．　資料 179-10 について

岡本委員長より、平成 18 年度電気学会全国大会シンポジウムとして、ケーブル・電気機器のオンライン診断技術シンポジウム開催について報告があった。

１１．　資料 179-4 について

内田幹事より、CMD2006（4/2-5、韓国開催）締め切り延期されたので、投稿依頼があったとの報告がなされた。

１２．　技術委員会メンバー構成について

岡本委員長より技術委員会メンバー構成について、材料メーカを増やし、大学関係委員の削減する方向で、今後検討する旨の説明がなされ、承認された。

１３．　次回委員会

日時：12/13, 13:00-16:00、場所：東京（有楽町）

以上。